

連盟加盟団体の皆さまへ 「吹奏楽の素晴らしさを仲間といっしょに届けよう！」

学校団体代表者・吹奏楽担当の顧問・指導者の皆さま

“ウィズコロナの中で新しい活動を！”と言われておりますが、吹奏楽の置かれている状況は大変に厳しいものがあります。そんな中でも子ども達に吹奏楽の素晴らしさを伝え、将来に引き継いでいってくれる心を育てるのが、いま運営に携わっている者の使命と思っております。コロナ禍の影響を受け、全国的に吹奏楽を愛好する人口の大幅な減少が課題となっております。更に少子化における2025年問題、部活動の地域移行など、これから考えていかなければならないことが山積みです。一つひとつについて、しっかりと精査し対応を考えていきたいと思っております。

行事につきましては、少しずつではありますが感染対策を十分に行いながら、可能な限りコロナ前のスタイルに戻していきたいと思っております。まだまだ先の見通しはつきませんが、これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

児童・生徒・学生の皆さま

なかなか思うような吹奏楽の活動ができない日々が続いています。もうしばらくはこの状態は変わらないようです。不安な気持ちを持ちながら思いっきり活動ができない...いつもがまんをしながら楽器と向き合っていることと思います。仲間と一緒に音を重ねた時のワクワクする気持ち、自分たちの音につつまれた時の感動を忘れないで欲しいと思っております。その素晴らしさを新しい仲間伝えて欲しいと思っております。そして、私たちの演奏を聴いてくださる人たちに、**吹奏楽の素晴らしさを仲間といっしょに届けよう！** これからも感染対策をしっかりと、吹奏楽の活動を楽しんでください。

吹奏楽を愛好する職場・一般の会員の皆さま

浮き沈みはあるものの、相変わらずの生活を繰り返さねばならない状況にはいささか疲れております。社会の情勢もこの数年で随分と変わりましたし、バンド活動の様子も一変したのではないのでしょうか。気持ちを前向きに練習に向かいたいところですが、練習に参加したくてもできない仲間のことを考えると心中は複雑です。吹奏楽の魅力が一番知っているのは私たち大人ではないのでしょうか。若者の吹奏楽離れをくい止めるためにも、あらゆるシーンで皆さんが吹奏楽を楽しんでいる姿をアピールしていただければと思います。ここは大人の踏ん張りどころです。よろしくお願いいたします。

最後になりますが、これまでもそしてこれからも、最前線にて健康福祉に貢献されておられる医療従事者、介護従事者各位に心より敬意と感謝を申し上げます。この状況が一日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

広島県吹奏楽連盟

理事長 古土井正巳